

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:2022年 5月 13日

事業所名 彩Sai Kids

保護者等数(児童数) 12

回収数 8

割合 66 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		①	⑥	①	・狭い ・狭そうな感じ	整理整頓を心掛け 不要なものは置きません。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	⑦			①	・STさんがいる ・リハビリをしてくれている	専門性のある職員 を配置します。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	⑥	①		①	・覚えていない	室内の様子も、お便りでお知らせしていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	⑥	②			・希望票を記入している ・計画がもう少し具体的でもよい	職員と情報を共有し 具体的な計画にして いきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	⑦	②		①	・毎月何かに取り組んでいる ・季節の良いときは外でも活動してほしい	固定化しないよう 複数の職員で計画を 立案していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				⑧	・わかりません	交流できるよう、長期 休み等企画してみま す。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	⑤	②		①	・家庭連携加算が毎月あるが、どの部分なのか不明…。こちらに負担があるわけではないのですが…。	利用負担など、不明 な点は担当から回答 させていただきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	⑥	②				送迎時に情報を共有 していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	⑤	①		②		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			②	⑥	・ないように思う	人数を考慮しながら 検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	②			⑥		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	⑥	①		①	・LINE、連絡帳、できれば 写真を共有してほしい ・伝わっていると思う	共有できるよう検討 していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	⑧				・SNS ・LINEで様子を教え てくれます。	情報を発信してい きます。
14 個人情報に十分注意しているか	⑥			②		全職員でコンプライア ンスを高めていきます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	②	②		④		職員だけでなく、 保護者様にも説明 していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	②	②		④	・わかりません	避難訓練の様子を 発信していきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	⑧				・楽しみに通っています。	楽しみが増えるよう 工夫していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	⑧				・祝日は助かって います。	祝日対応続けます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:2022年5月13日

事業所名 彩Sai Kids

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令で定められた施設基準を確保している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		法令で定められた人員基準以上を配置している。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		施設内装工事の際に段差を無くした。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		理念の浸透、ミーティングの開催が常勤中心となり、非常勤への周知は書面であることが多い。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回が始業し初めての評価であった。保護者様に事業所評価表を作成していただき、業務改善に取り組んでいく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今回が初めての評価であり、今回から実施していく
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部評価を行っていない。今後要検討とする。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		全体研修や、個人研修、入職時研修を実施している。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別支援計画は半年毎に関わっている職員全員に意見を聴取し、保護者さんの希望等あわせて作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメントシートを作成し、個別支援計画に反映させている。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職種の枠を超えて、職員全体で活動プログラムを実施している。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		課外活動や屋内活動、社会参加など固定化しないよう立案している。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		休日、長期休暇は食育なども取り入れ、平日に実施できない内容を盛り込むようにしている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別、集団活動が実施できるように時間を区切って実施している	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝のミーティングで内容等共有し、役割分担を行っている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		気づいた内容を振り返り、注意点などは記録や申し送りノートを活用し、共有を図っている	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の支援は記録し、家庭連携加算や個別支援計画に反映している。	
関係機関や保護者との連携	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		個別支援計画期間ごとに半年に1度の評価、見直しを行い、児童・保護者様へ同意を得ている。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		放課後等デイサービスガイドラインを基に事業所運営を行っている。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		担当者会議には必ず、管理者や療法師など専門職も参加している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		下校時間の変更が多いため、常に行っている。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		緊急連絡先をまとめたものを用意し、速やかに連絡できる体制を整えている。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		児童発達支援センターとの連携をはかっている、サポートブックなど情報提供を頂いている。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当する児童がいない。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		児童発達支援センターとの連携をはかり、担当者会議を定期的に参加している。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		地域のバザーやお祭りに参加し、社会活動を取り入れている。	
保護者への説明責任等	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		協議会への参加ができないときは、相談員さんと直接話すようにしている。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に申し送りや、状況確認等実施している。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		日々の支援内容や児童の反応を報告し、家庭でも活用していただけるよう連携を図っている。	
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		ご契約時に説明させていただき、不明な点がある場合は管理者が回答させて頂いている。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談いただいたことは、専門の職員が回答を実施し記録に残している。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナの影響もあり、保護者と児童が参加できるイベントの企画はできていない。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付、対応は、責任者、会社役員と組織全体で対応するようにしている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		彩SaiKidsだより発行したり、SNS等で活動の報告を実施している。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○		個人情報には鍵付きの書庫に保管しており漏洩しないよう職員にも注意喚起を促している。	
非常時等の対応	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個別支援計画を立案し、支援している。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		隣店舗との交流等図っている	
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを作成し、周知に努めている	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		法令で定められた訓練を行うようにしている。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待の研修を年次研修に組み込み実施している。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束マニュアルを作成しているが、実績はない。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食物アレルギーのある児童は、昼食おやつ等持込をお願いしている。	
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		インシデントレポートを作成し、再発防止のため、ミーティング時に対策話し合っている。		